

2. 附属学校の取り組み

附属桃山小学校パソコンクラブの活動

附属桃山小学校 足立 登志也

I. はじめに

平成11年度の附属桃山小学校のパソコンクラブは、4, 5, 6年生合わせて19名での活動であった。このクラブは、毎年本校の中でも「個性的」（あえてこういう呼び方をしますが・・・）な子どもたちが集まってくる。毎年、クラブ発足当初に1年間の活動内容を、みんなで話し合っ
て決めている。具体的な活動について、以下に説明する。

II. 具体的な活動

1. カレンダー作り

1～2ヶ月に1度の割合で翌月、翌々月のカレンダーを作成した。子どもたちは、作成した
カレンダーを自分の家や教室等に貼って楽しんでいた。

(1) 使用ソフト

- ・ ハイパーキューブトレジャーパックⅡ<スズキ教育ソフト（株）>
- ・ インターネットエクスプローラ<マイクロソフト（株）>

(2) 作成手順

- ① 「キューブワード」で、日付、曜日等の部分を書く。
- ② 「キューブペイント」を使って自分で描いた絵、もしくはインターネット上で気に入った写真（著作権フリーのもの）などを①で作ったものに貼り付ける。
- ③ レイアウトを整え、プリントアウトする。

(3) 作品例



2. 電子紙芝居作り

いわゆる紙芝居の「コンピュータ版」である。通常の授業でも、学習のまとめやプレゼンテーションツールとして活用している。

(1) 使用ソフト

- ・ハイパーキューブトレジャーバックⅡ＜スズキ教育ソフト（株）＞

(2) 作成手順

- ①「キューブペイント」を使って自分で描きたいコマ数の絵を描く。
- ②「キューブプロジェクター」を使って、絵を表示する順番、表示時間、効果などを考えながら電子紙芝居を組み立てる。
- ③実際に、電子紙芝居を動かす。

3. アニメーションGIF作り

アニメーションG I Fは、最近よく見かけるホームページの中で動いている絵やアイコンの1つの種類である。最初は難しそうに感じるようであるが、子どもたちは1度作ると、次から簡単に作品を作っていく。

(1) 使用ソフト

- ・ ハイパーキューブトレジャーパックⅡ<スズキ教育ソフト(株)>
- ・ Animation GIF Maker<フリーウェア Nobuhiro Hattori 氏 作
ホームページ <http://www.asahi-net.or.jp/~zb8n-http/>>

(2) 作成手順

- ①「キューブペイント」で画像が一枚だけの”GIF ファイル”を作る。
- ②連続して表示したい画像をさらにコマ数分「キューブペイント」で作成して、その後

「Animation GIF Maker」を使い、作成したコマを結合し、複数画像を持つ GIF ファイルを作成する。

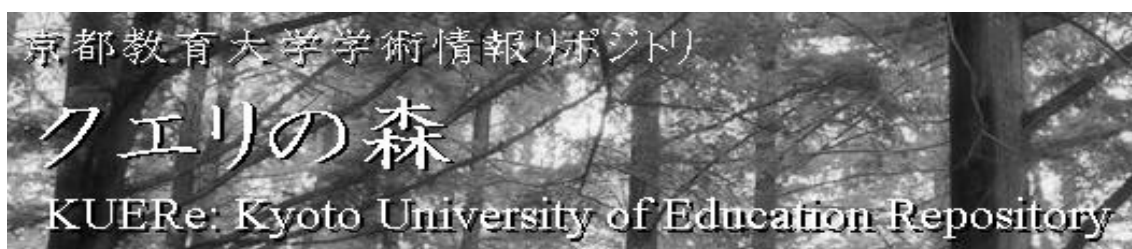
(3) 作品例については、本校のパソコンクラブのホームページ

<http://www.kyokyo-u.ac.jp/FUZOKU/MOMOSYO/pcclub/pcclub.htm>

をご覧ください。

Ⅲ. 今後の課題

平成12年度より、本校では新指導要領施行の移行措置期間として、時間割の再編成を行っている。内容的には、総合的な学習の時間（名称：「そうぞうの時間」）、英語の時間等が位置づけられた。各教科・領域の時間数も、週5日制を意識したものとなっている。クラブ活動の時間も、年間で十数時間（平成11年度の約半分）となった。この少ない時間で、小学校のクラブ活動のめあてである「子どもたちが、自分たちで、自分たちの興味・関心を追求する活動を行うこと」をどのように支援していけるのか、1年間を通して考えていきたい。



この文献は、国立情報学研究所において電子化されたものを、本学でテキスト加工したものです。

